

第 54 回技術サロン実施報告書

開催日	2022年6月18日(土)
開催時間	13:00~16:00
名称	技術者・技術士を目指す女子学生・女性社会人向け懇話会 第54回技術サロン
主催者	(公社)日本技術士会男女共同参画推進委員会
開催場所	オンライン開催
行事概要 (100文字程度)	技術者・技術士を目指す女子学生や若手女性社会人のキャリア形成支援を目的として2008年から年4回開催しており、地域本部との連携も進めている。アイスブレイク、小講演(技術士制度の説明)に続き、技術者としてのキャリア形成などについて意見交換を行う。
参加人数	(参加者)学生8名 社会人4名 計12名 (主催者側)委員7名 委員補佐4名 関係者1名 計12名

実施内容

新型コロナウイルス感染防止のためオンラインで開催した。今回も各地からの参加があった。今回は学生が多く、また、学生8名のうち6名が高専生だった。

■アイスブレイクおよび小講演：主催者側がお手本を示し、参加者全員が自己紹介をした。小講演(技術士制度の説明)では、技術士の資質・能力、受験資格、女性技術士数の推移などについての説明や委員会活動内容の紹介を行った。

■フリーディスカッション：3つのグループに分かれて意見交換した後に、全体で情報を共有した。学生からは女性技術者としての苦勞やアドバイス、技術士取得のきっかけ、技術士になる方法や資格の活用方法、技術士になって良かったこと、技術士になるための分野、必要な学位、ワークライフバランス、技術士以外の資格、などについて質問があった。社会人からは海外での技術士の立場、技術士取得のタイミング、勉強方法、プレゼン能力の向上、などについて質問や相談があった。このほか今回は女子中高生夏の学校に参加する女子中高生に向けたメッセージを参加者全員からいただいた。

■参加者からのアンケート回答：学生からの評価は高く、高専の魅力発信により理系に進む女子学生を増やしたいとの提案があったほか、先輩や同じ学生との意見交換ができて良かった、との意見や、他のグループでの討議内容も知りたかったとの意見があった。社会人からは会社で聞けない話やリアルな意見が聞けて良かった、キャリアについて考えるきっかけになったなどの感想のほかに、顔出しタイムを明確にした方が良い、学生と社会人を分けた方が良いのでは、時間が長い、などの意見があった。

■今後の課題：参加対象者の区分、など開催方法の検討。以上

写真

